

不動産の鑑定評価の実務に関する講義(前期) の追試験に係るご案内について

(社) 日本不動産鑑定協会

不動産の鑑定評価の実務に関する講義(以下、「講義」という。)(前期)の追試験を受けることが必要な方は、次の事項をよく確認のうえ、それぞれ必要となる科目の追試験を受けて下さい。なお、追試験の再試験はございませんので、対象者は必ず追試験を受けることが必要となります。

1. 追試験の実施日程等について

追試験の実施科目及び実施日程については、次表のとおりです。

日 程	追 試 科 目	内 容	実施時間	集合時間	集合場所
6月8日 (火)	建築形態規制と建築計画		4時40分 ～5時10分	4時30分	2 F 追試会場前 受付
	収益還元法(総論)	利回り	5時25分 ～5時55分	5時15分	
	収益還元法(各論)	直接還元法	6時10分 ～6時40分	6時00分	
	更地の鑑定評価	住宅地			

2. 追試験の実施場所について

追試験の実施場所は、講義(後期)が実施されるベルサール汐留会場となります。

指定した集合場所・集合時間に、追試験の受付を設けますので、そちらにお越し下さい。

なお、追試験実施5分前までには受付を済まされるようにして下さい。また、実施される日付により、集合場所が異なりますのでご注意ください。

3. 追試験の実施方法等について

(1) 確認テスト(追試)は、原則上表の実施時間のおり開始し終了します。所定の時間に来られない場合は、追試験を受けられない場合があります。

(2) 追試対象科目等は、平成22年1月22日付け鑑219号にて通知した「不動産鑑定評価の実務に関する講義の履修単位の認定等について(通知)」により、各自確認して下さい。

※ 上述の通知のうち、「確認テストの結果」の欄で「不合格」と表示されている科目が追試対象科目となります。

(3) 確認テスト(追試)は、テキスト及び講義実施時に配布したレジュメ等について持ち込み可とし

ています。ただし、それ以外のテキスト等は持ち込み出来ません。

- (4) 座席は指定します。また、実務修習生証は必ず持参して下さい。
- (5) 確認テスト（追試）は、マークシート方式により実施しますので、HBの鉛筆を使用します。
HBの鉛筆、その他筆記用具については各自ご持参下さい。
- (6) 電卓（12桁以上）を使用しますので各自ご持参下さい。なお、携帯電話での計算は認めていません。
- (7) 同会場にて2科目の追試験を行います。2科目連続して追試験を受けられる場合、1科目目の試験終了後、一度ご退場いただき再入場いただくこととなりますので、ご協力をお願いいたします。
なお、その他の事項については、係員の指示に従って下さい。

4. 注意事項等

- (1) 確認テスト（追試）の実施時間に遅れることのないよう十分注意して下さい。
- (2) 追試験は、前期講義時に実施した確認テストの内容及び形式をほぼ踏襲していますので、十分に復習のうえ追試に望むように心がけて下さい。
- (3) 追試験の再試験はありません。これを受けられない場合、理由の如何を問わず、講義の単元を修得できなくなりますのでご注意ください。
- (4) 追試験の合格基準点は60点です。
詳細につき、「実務修習受講の手引き」によりご確認ください。
- (5) マークシートは十分に注意して記入して下さい。また、記入漏れ等は得点となりませんので、特に注意して下さい。